

金魚島タイムス

No. 3

発行・印刷
 (有) 日良居タイムス
 山口県大島郡周防大島町日前
 TEL (0820) 73-0649
 FAX (0820) 73-1649
 http://www.taimusu.jp

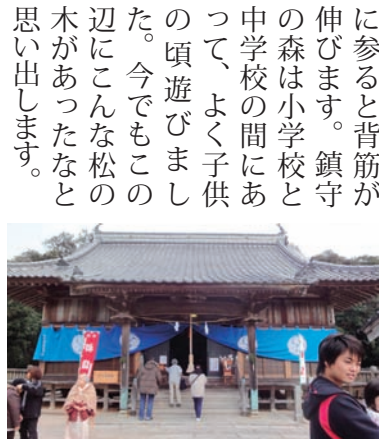
当社の『金魚島マップ』『金魚島カレンダー』『はっぴいおばさん』『大島郡大観』をご利用いただき、誠に有難うございます。この新聞は、弊社に返信ハガキやご連絡をいただいた方に、主観・客観入り混じった『大島の今』をお送りします。

1月

1月は小雪がちらついたり、例年になく寒い日が続きました。

1日 お宮参り

お宮参りから平成24年が始まりました。私はいつも近くの白鳥八幡宮にお参りします。白鳥八幡宮の鳥居は昔建てる時に土居と日前を同じように見ているしるしに、ちょうど両部落の真ん中を向いて建てたそうす。鎮守の森も健在で、お宮に参ると背筋が伸びます。鎮守の森は小学校と中学校の間にあつて、よく子供の頃遊びました。今でもこの辺にこんな松の木があつたなど思い出します。



3日 権現様

岩屋権現をご存じでしょうか？旧橘町の人はご存知と思いますが、高山の中腹にあります。ここでは大晦日から大木を焼いてその火で正月餅を焼き、この餅を食べると1年中病気をしないと言ひ伝えられ、今は亡き祖母に餅を焼いて来るように頼まれたものです。



今年の成人式は橘総合センターで行われ久賀16名、大島33名、東和22名、橘33名、合計104名と名簿にはありました。このうち大多数の人を郡外に出していることを思うと、周防大島にもつと若者の働く場所があればと思うのは、私だけでしょうか？

4日 成人式

今年のは式典が久賀であります。消防団員は朝集まつてポンプの点検、貯水槽の点検を行いました。



5日 出初め式

昨年の東日本大震災の時、多くの消防団員が犠牲になられました。「ご冥福をお祈りいたします」



11日~2月3日 寒行

一年の一番寒い鏡開きから節分までのこの時期、安下庄では太鼓を叩きながら南無妙法蓮華経を唱え、安高の妙法寺から三ツ松の長尾八幡宮までを歩いて往復する寒行が行われます。日没後、10人ぐらの列が往復約8kmの距離を太鼓のリズムに合わせ法華経を唱えながら歩いていくこの行事は、大島でも他ではあまり見られないのではないのでしょうか？今年には寒波が厳しく、雪の舞う日にも行われていました。

2月

今年もロードレースには、多くの方が参加されました。

3日 サザン・セト大島ロードレース大会



この日は1日中曇りの天気でしたが、風はなく、ランナーの皆さんには走りやすいコンディションだったのではないのでしょうか。毎年少しずつ参加者が増え、今年は3715名とまた記録を更新しました。

また翌週2月10日から各コースのハイライトシーンが『金魚島インターネットテレビ』にてオンデマンド方式で放送されました。



夏には飛瀬島の北側から登ります。

29日 日前の朝日

まだ夜が明けるのが遅い
二月最終日、愛犬との散歩
の途中で、飛瀬島の南側か
ら昇る
朝日を
撮影しました。

「春を呼ぶ弘法市」と呼ば
れ、この市が終わったら
だんだん暖かくなってくる
と言われています。

21日 弘法市

私の子どもの頃は、弘法
市に合わせて書道展があり、郡内の
小中学校等の児童・生徒の入賞作品
が神宮寺の一角に展示されていま
した。賞状といっしょに賞品として
筆をいただいた覚えがあります。作
品を見に行って、帰りには新しい筆
や墨を買ってもらったのですが、それ
よりも楽しみなのは、たこ焼きやた
い焼きを買ってもらったことでした。

「今しかない！やるしかない！ワダ
を元気に」を合言葉に、和田地区（東
和）では、今年度から住民が主体と
なって「和田の元気づくりをみんな
で考える会（ワダ・ワンダーランド）」
を立ち上げ、地域活性化の第1歩と
して、荒廃した園地の再生や都市住
民との交流に取り組んでいます。

今回、今年度の総仕上げとして、
地域づくりをテーマにした基調講
演、活動報告&ディスカッションを
和田小学校体育館にて開催しまし
た。マウンテンマウスの「ワダ・ワ
ンダーランドの歌」の発表や試食会
もあり、会場は盛り上がりました。

ワダワンダーランドでは「プチ
移住お試し見学会」を開いて、移住
希望者の方々と耕作放棄地対策も
行っています。みなさんも周防大島
へお越しください。

3日 ワダ・ワンダーランド・シンポジウム

3月

3月は雨の多い寒い日が続
き、桜の開花も月末まで見
られませんでした。



24日 海の市(安下庄)

安下庄の橘支所沖側の広場で
毎月1回『海の市』が開催されて
います。島スクエアの卒業生山口
さんが中心になって、海産物や農
産物などの販売を中心としたイ
ベントで、漁船で安下庄湾をクル
ージング、なんて企画もあります。
おだやかな日の安下庄湾を船で
巡るのは気持ちよさそうですね。

「地元の人だけでなく商船の学生
さんや中高生も参加し
たイベントで、企画が
しっかりととても
よかった」と、柳井市
日積で朝市
を運営して
いる方がお
っしゃって
いました。

東和地区の小積に今年も美
しく河津桜が咲きました。小
積の亀川さんが、畑を借り、
自費で河津桜の苗を購入して
植樹されました。4年目にな
る今年は大きく育った木が見
事な花をつけ、見
物人の目を楽しま
せました。ここは
山手になるので、
桜越しに海も見え
ます。周防大島町
の議会広報29号の
表紙も飾りました。

20日 河津桜の開花



11日 おせったい

旧暦の3月21日に島末の東
和、橘地区ではお大師様のお
せったいが行われます。弊社
の近くでは、西正寺様のおせっ
たいがありました。地区のお母
さん達が公民館に集まり、ササ
ゲ(豆)と切り干しダイコンの
入った2種類のおにぎりを作

4月

4月は雨天が多く、花の開
花も2週間くらい遅れてい
ました。

29~31日 少年サッカー大会

町内で、これほど子どもの集
まる大会はありません。全国か
ら48チームの小学生が集まり、
郡内各開場で熱戦を繰り広げました。
毎回どこかで雨に降られることが
多いのですが、今回は雨の中の決勝
戦となりました。

28日 大友様(屋代)

西屋代の龍心寺には大友大
権現が祀ってあります。「大友
様」と呼ばれ、首から上の病を
治してくれると地域の人から
厚い信仰を受けています。年
に一回のこの日は、郡内のあ
ちこちからお参りにみえたよう
です。

られていました。社員全員にいただき、美味しくごちそうになりました。今年はいくくの大雨で、お参りされる方が少なかつたようですが、心温まる伝統行事だと思えます。ちよと、県外在住の安下庄出身の方からお電話をいただき、「今日はおせつたいの日なんですよ」とお話ししたところ、「まあ、懐かしいね」とおっしゃってられました。

11日 史跡の碑文 (久賀)



大島は宮本常一さんの影響でしようか、郷土史の研究に熱心です。この地図と碑文は、昨年末地元の郷土研究者によって作られた物です。大島の歴史を知ることが出来ると共に、明治維新の原動力となった人物や事件が記されたこの碑文を見て、この地に住んでいることを誇りに思います。

15日 花桃の木 (日前)

あまりに立派な桃の花に、ついシャッターを切った愛犬との散歩の途中。日前郷の中本前町長宅にて。



14~15日 周防大島キャンプミーティング (片添)

日米のバイク愛好家たちが集う「周防大島キャンプミーティング」。14日から15日、片添ヶ浜海浜公園オートキャンプ場でありました。米海兵隊岩国基地の関係者を中心とする岩国モーターサイクルクラブが主催し、今年で9回目だそうです。私が駆けつけたときは片添を移動して、ちよと道の駅で出会いました。



22日 帯石桜祭り (帯石)

29日 お大師堂めぐり (小松)

小松の町民グラウンドから出発し、西屋代の弘法堂から東屋代の地慶庵までの札所を歩いて巡り帰ってきます。緑豊かな屋代川周辺の札所巡りは、吹き抜ける風も心地よく、ウォーキングにも最適で人気のイベントです。

5月

みかんの花の開花も遅れ気味でしたが、いろいろなイベントがありました。

9日 屋代ダムのおずまの銅板盗まれる (屋代)

夕方、県内のニュースをテレビで見ていると、「周防大島町の屋代ダムのおずまの銅板が盗まれました」とありびっくりしました。屋代ダムには3つのおずまがあり、その中の一つは根に張つてある銅板瓦が9枚を盗まれたと聞かれました。翌日の中国新聞(下写真)にも記事が掲載されていました。



13日 大多満根神社祭 (瀬戸)

今年はいつまでも気温が上がらず、出始めから2週間経つても、まだ10匹前後しか飛んでいません。川底にホタルの幼虫が光っているのが見えるので、気温が上がればたくさん飛び交う姿が見られるのでしょうか？

19・20日 瀬戸内海環境シンポジウム&島の恵みフェスタ

東和の陸上競技場を中心に町と周防大島町観光協会、中国新聞防長本社120周年記念主催で開催されました。

この2日間、道の駅や陸上競技場周辺では軽トラ市やバザー、フラダンスなどのイベントや、「周防大島鍋奉行会」による地元名物料理の「冷やしじんだ」が先着100名に振る舞われ、賑わいました。また19日には「瀬戸内海環境シンポジウム」が総合体育館で行われ、周防大島の南東沖に群生している「ニホンアワサング」の保全と活用を考えるパネルディスカッションが行われました。大事な「島の恵み」を守っていきたいものです。

「こんにちは、南津海ちゃんはいらっしゃいますか？」 「まだおりますよ。どうぞいらっしゃってください」



中旬~ 南津海の収穫 (安下庄)

これは私と山本農園のご主人との電話のやりとりです。「南津海」は安下庄の山本農園で生まれた、初夏に収穫する一番晩生の柑橘です。丸一年かけて収穫するため、器量よしとは言えませんが、そこは田舎育ちのお嬢さん、なかなかジューシーで味も濃厚です。大島の「初夏のアイドル」的な柑橘です。

6月

6月は連日雨の日が続き、天気の良い日がほとんどありませんでした。



3日 フジタク先生にインタビュー

フジタク先生こと藤田拓也さんは東京都出身の24歳。机上の勉強だけの今の教育に疑問をもち、このまま教師となってもよいかと悩んでいたときに、NPOのコミュニケーションスクールの関連で周防大島にインターンシップがあるのを見つけたそうです。4月から来島され、中学生の頃から学んでいた公民館学習を活用し、児童クラブ等で『おしつけない学ぶ場所をつくる』を目指して活動中です。



「都会と違い、周防大島では地域のコミュニケーションが確立しているし、景色もきれいで子ども達もかわいいです」と話して下さいました。いただいた彼の手作りの名刺には、「ぼくの夢は『学校をたてること』です。」とありました。頑張れ、フジタク先生！

8日 民泊の生徒さん弊社を見学

周防大島で力を入れている民泊の生徒さんが、引き受けたの奥さんと訪ねてきてくれました。中小企業の良いところは全ての行程が一度に見れること。これは自慢にはなりませんか？



24日 楽遊茶 in 服部屋敷

楽遊茶は、AKB36の会Team Tが主催する観客参加型のコンサートです。AKBは愛(A)と絆(K)をベース(B)に周防大島・柳井地区を拠点として、音楽のボランティア活動を行っているグループで、当初は大島在住の野村妙子先生が柳井中学校時代の教え子34人に交通事故で亡くなった生徒1人を加えた35人で結成されました。しかし、参加者の輪も広がり、現在の構成員は18歳〜68歳となり、曲のレ

楽友茶
6月 初夏〜海からの贈り物〜

日時 平成24年 6月24日 (日)
開演: 12時 開演: 13時~15時
場所 農村交流伝承館 服部屋敷 (周防大島町長崎 道の駅)
AKB36の会 Team T 2012.6

パートリーも唱歌やポップスまで幅広くなっています。くつろいで楽しく時間を一緒に過ごせる、そんな会です。5月から月に1度、下田の道の駅横にある服部屋敷で開催されています。2回目になるこの日も、涼しい風が屋敷の中を吹き抜け、元気にはしゃぐ子どもの姿も見られました。

日良居タイムスからのお知らせ

25年度版『金魚島カレンダー』

2013 金魚島CALENDER

昨年度もご好評いただきました『金魚島カレンダー』を今年も制作中。季節を追い、カメラを担いで、島のあちこちをまわりました。

予定価格 1,200円 (A3縦型) (13枚綴り)
※お問い合わせ・ご注文は TEL(0280)73-0649まで

日良居タイムスのお客様を紹介します！

大島スイーツ工房

おたん

OSHIMA SWEETS KOBO YU-TAN

TEL:0820-73-0544
定休日 月曜日(祝) 祭日の場合は翌日
営業時間 10:00~19:00

イートインコーナーも出来ました。お気軽にお立ち寄り下さい。

四季折々 瀬戸の味

せと貝料理

春 めばるみそ(天茶)

夏 夏の定番 はものコース

秋 焼いて良い 揚げて良い 太刀魚料理

冬 車海老 冬の本命 ふくコース

あったか みかん鍋

食在周防

あらかみ

山口県大島郡周防大島町大字小松1720
フリーダイヤル 0120-774870